

2024年度
おき中のまど



おき べちゅうがっこうつうしん
意岐部中学校通信
2025. 2. 21

学校診断アンケート結果

今年の2月は立春から大寒波がやってきて、いつになく厳しい寒さが続いています。インフルエンザやコロナ等の感染も心配されましたが、今のところ大きく広まらずに済んでいます。

さて、学校診断アンケートの集計結果をお伝えいたします。このアンケートは充実した教育活動とより良い学校運営を行っていくために実施しております。今年もスマホやタブレットを使ってアンケートを集約する形で行いました。回収率は少しずつ増加しつつありますが、保護者の方にこの形式が浸透するよう、呼びかけていきたいと思ひます。昨年同様、生徒のアンケート結果とともに、報告をさせていただきます。

学校への総合的なイメージ

	質問項目	2023年度	2024年度
保護者	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	80%	△83%
	学校を信頼している	80%	△85%
	学校は教育 方針や教育 内容をわかりやすく伝えている	65%	△81%
	学校の教育 活動、行事において中学校 区の学校 間のつながりを感じる	86%	▼73%
	学校へ来るのは楽しい	80%	△84%

保護者アンケートにおいて、学校の教育方針については、数値が大きく上昇しました。本校の教育活動について、引き続き学校だよりやHPを活用して、情報発信するとともに、ご理解を深めていただけるよう努めてまいります。「学校に行くのが楽しい」という項目は、生徒のアンケートにおいても、肯定的回答が昨年より上昇。一方、否定的回答をした子どもも一定数いることから、その理由

の把握と解消に努めてまいります。

授業について

	質問項目	2023年度	2024年度
生徒	授業はわかりやすく楽しめるように、工夫されている	83%	△89%
	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい	89%	89%
	少人数 授業は普段の授業よりよくわかる	90%	▼81%
	授業で、自分の考えを書いたり、話したりできる	90%	▼83%
	普段の授業では、やる気をもって授業に取り組んでいる	82%	△83%

授業に関しては肯定的回答が 80%を超えてはいるものの、昨年度との比較において、少人数授業の満足度が減少しています。仲間と協働的に学ぶ活動や、子どもが自ら学びたいことを追求できる活動を取り入れ、誰もが「わかった」といえる授業をめざしてまいります。

生徒指導について

	質問項目	2023年度	2024年度
保護者	学校は子どもの努力を認め、励ますようにしている。	74%	△90%
	学校は何でも相談しやすい環境を整えている。	84%	▼80%
	学校は、いじめ防止に取り組んでいるとおも	79%	▼78%
	学校は子ども一人ひとりの個性を大切にしていると思う	86%	▼81%
	学校は子どものよい点を認めるようにしている。	73%	△91%
	学校は児童の健康や安全について配慮している。	93%	▼89%
生徒	豊かな心について考えたり、命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	95%	▼93%
	学校の規則を守っている	96%	96%
	先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる	89%	△90%

いじめ問題に関する項目について、生徒と保護者との回答の差は依然としてあります。子どもの日々の言動や行動の変化にアンテナをはり、いじめの早期発見、未然防止に努めてまいります。また、高く評価いただいた項目については、子ども理解と尊重の姿勢をこれからも続けてまいります。

◎本校の特色ある教育（夢づくり教育・人権教育・行事）について

	質問項目	2023年度	2024年度
保護者	学校は互いの違いを認め合える活動をしていると思う	89%	▼85%
	SDGs等の社会課題について、子どもと会話することがある。	53%	▼30%
生徒	将来の進路や生き方について考える機会がある	89%	△94%
	環境、国際理解、福祉ボランティアなどを学習する機会がある	79%	△84%
	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	89%	▼76%
	学校や身近な社会に解決したい課題がある	78%	▼70%
	自分で身近な学校や社会を変えられると思う	66%	▼65%
	丁寧な言葉づかいや、相手を思いやった声かけができる	88%	88%
	自分と他の人との違いを大切にすることができる	96%	96%
	将来の夢や目標を持っている	77%	▼76%

特色ある教育に関する項目において、今年度の生徒アンケートでは、「将来の進路や生き方について考える機会がある」や「環境、国際理解、福祉ボランティアなどを学習する機会がある」という項目の肯定的回答が上昇しています。社会のさまざまなことに課題意識をもって学習していることがわかります。しかし、アンケート結果からは、それらを自分の身近に引き寄せて考えることが、まだ不十分であることもみえてきます。子どもたちの主体性をこれからも大事にしながら、本校の特色ある教育を推し進めてまいります。そして、学校で子どもたちが学んだことを、お家の方と共有できるように、情報発信をしてまいりたいと思います。

◎豊かな生活習慣づくりについて

	質問項目	2023年度	2024年度
保護者	子どもと一緒に食事をする	96%	96%
	子どもとよく会話する	96%	△98%
	子どもの携帯 電話の通話やメールの内容を把握している	54%	▼38%
生徒	朝食を毎日食べている	86%	△87%
	自分の健康を考え、体を大切にしている	89%	▼86%
	普段、就寝は午後11時より前である	34%	△35%
	読書は好きである	66%	▼55%
	家庭で、学校の授業の復習をしている	63%	▼56%
	授業 時間以外に普段どれくらいの時間勉強しますか(1時間以上)	49%	△56%
	休日は1日どれくらいの時間勉強しますか(3時間以上)	18%	▼16%

生活習慣に関しては、生徒アンケートより、就寝時間が遅い傾向にあることがわかります。また、「読書が好き」の肯定的回答が減少したことや家庭学習の定着がまだまだ低いことも課題としてみえます。引き続き、家庭と学校が連携をしながらよりよい生活習慣をめざしていきたいと思っております。

次年度も教職員一同、生徒一人ひとりに寄り添いながら、保護者の皆様のご期待にお応えできるよう日々努力してまいります。これからも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします

意岐部中学校 ホームページ
おき中の「今」を日々更新中！
<https://school.higashiosaka-osk.ed.jp/okibe-j/>

